第2章

令和6年度 新規·重点事業

ジフテリア及び破傷風の第2期の定期接種の際に、二種混合ワクチン(DT)か三種混合ワクチン(DPT)のいずれかを選択できるよう変更

(1)目的

乳幼児期に接種した三種混合ワクチンまたは四種混合ワクチン(DPT-IPV)接種(第1期)による免疫が10年程度で減弱してしまうことから、その免疫を維持するために追加で行う第2期の定期接種の際に、百日せきワクチンを含む三種混合ワクチンを接種することで、免疫の更なる強化を図ることを目的とする。

D:ジフテリア P:百日咳 T:破傷風 IPV:不活化ポリオ

(2)対象

ジフテリア及び破傷風の第2期の定期接種対象者と同様。 接種日当日に八王子市住民登録がある11歳(11歳の誕生日の前日)~12歳11ヶ月(13歳の誕生日の前日)の児童。

(3)内容

ジフテリア及び破傷風の第2期の定期接種の際に、使用ワクチンを選択制とし、三種混合ワクチンの希望者に対し、特別接種を無料で実施。

特別接種:市独自の費用助成制度の呼称

(4)方法

- ・市内予防接種実施医療機関での個別接種方式
- ・市外かかりつけ医療機関での接種については償還払い方式

(5)実績

令和6年度接種実績

対象者	接種者	接種率	接種者の内訳		
			二種混合定期接種者	三種混合特別接種者	
4,310人	3,944人	91.5%	744人	3,200人	

- *接種者の8割強が三種混合ワクチンを選択。
- * 相乗効果により、接種率が令和5年度の78.5%に比べ13%上昇した。